

個人レポートサンプル

おちて
表面

ESAT-J YEAR 2 中学校英語スピーキングテスト

English Speaking Achievement Test for Junior High School Students

個人レポート

年度	年組 出席番号
テスト名	受験者氏名
区市町村立・学校名	受験用二次元コード
テスト実施日	専用ポータル用照合コード

SAMPLE

今回の結果

総合評価

Excellent!

評価	説明
Excellent!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルを超えています。
Good!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルにあります。
You can do it!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルまでもう少しです。

Part 別評価



学習アドバイス

- ◆相手にさらによく伝わるよう、イントネーションやリズム、間の取り方に気を付けてみましょう。
- ◆日常の出来事について、相手の意見に賛成・反対したり、発話のまとまりを意識しながら情報を追加して話したりする練習をしましょう。

※あなたにおすすめの教材は、右の二次元コードから確認できます。



Part 別評価について

STAR の数	Part A で達成したこと	Part B, Part C & Part D で達成したこと
3 stars	文章に書かれている内容を、聞き手にはっきり、効果的に伝えることができました。	<p>【Part B】質問により長く答えたり、相手に質問をしたりして、簡単なやり取りをすることができた。</p> <p>【Part C & Part D】何がどこにあるのか、誰が何をしているのか、その場面を分かりやすく説明することができた。過去の出来事について分かりやすく話すことができた。</p>
2 stars	文章に書かれているほとんどの単語や語句を、聞き手が理解できるように、声に出して読むことができた。	<p>【Part B】質問に答えたり、相手に質問をしたりして、簡単なやり取りをすることができた。</p> <p>【Part C & Part D】何がどこにあるのか、誰が何をしているのか、その場面を説明することができた。過去の出来事について話すことができた。</p>
1 star	文章に書かれているいくつかの単語や語句を、声に出して読むことができた。	<p>【Part B】相手との簡単なやり取りの中で、簡単な単語や語句を言うことができた。</p> <p>【Part C & Part D】身の回りの物や出来事について、簡単な単語や語句を言うことができた。</p>

裏面

(参考) CEFR 及び CEFR-J について

ESAT-J YEAR 1, YEAR 2 及び YEAR 3 は、CEFR レベル及び CEFR-J レベルを参考にして、段階的に学年ごとの目標レベルを設定しています。ESAT-J YEAR 3 は、ESAT-J GRADE で評価されます。

該当する各 CEFR レベルの説明 (※1)	参考 CEFR-J レベル	各学年の測定範囲と目標レベル			ESAT-J GRADE
		YEAR 1	YEAR 2	YEAR 3	
A2 ・身近で日常的な事柄などについて、簡単なやり取りを続けることができる。 ・自分や身の回りの状況などについて、簡単な語句や文をつないで、説明することができる。	A2.2				A
	A2.1				
A1 ・ごく身近で個人的な事柄などについて、簡単な表現を用いて、やり取りをすることができる。 ・自分や他人、場所などについて、簡単な語句を並べて、述べる。	A1.3				B
	A1.2				
	A1.1				
PreA1 ・自分のことや日常生活などについて、短い定型表現を用いて、尋ねたり答えたりすることができる。 ・自分のことなどについて、短い語句を用いて、伝えることができる。	PreA1				E

※1 Council of Europe(2020) を基に、中学生向けに分かりやすく簡単に説明したものです。

※2 表裏の参考 CEFR-J レベルは、各学年の測定範囲より高いレベルの場合でも、測定範囲内の一番高いレベルで表示されます。

目標レベル A2.1 & A1.3

目標レベル A1.3 & A1.2

目標レベル A1.2 & A1.1

CEFR とは

CEFR(Common European Framework of Reference for Languages : 欧州言語共通参照枠 ; 2001, 2020) は、欧州評議会 (Council of Europe) によって発表された、外国語能力の参照基準です。

CEFR-J とは

CEFR-J は、CEFR を基に、日本の英語教育での利用を目的に作られた、英語能力の到達度指標で、「英語を使って何が出来るか」を示しています。

表面にある専用ポータル用照合コードは、専用ポータルサイトにログインする際に使用します。この個人レポートを紛失しないよう、大切に保管してください。専用ポータルサイトの利用方法は、サイトが開設され次第、改めて学校を通してお知らせします。